

無音の叫び

Kanon-K

死にたい

生きるのが苦しい

生きたくない

死ぬ手段を考えるなら

生きる方法を考えて

死んだ後に後悔を残すより

自分の生きた証しを残せ。

その方が君の為になるから

手錠

僕達は繋がってる

熱い鎖で繋がってる

鍵はもうない

だってもう決めたから

このままのし上がるって決めたから

この暗い世界から一緒に飛び出すって決めたからだから...

傷口

突き刺して

切り倒して

開いた傷口から見えたのは

悲しくて

儂くて

つらい感情と

必死にもがいて

必死に足掻いた

記録を刻んだ真っ赤な自分

いくら同じ事を繰り返しても

また沸いてくる

真っ赤な血のような感情を

私はまたえぐり出す

現状が変わらない事を知っていても

お願い

何処にでもある物になりたくなかった

何処にでもある者になりたくなかった

だから

いろんなものから逃げてきた

いろんなものから孤立した

本当は寂しいよ

でも

気持ちを押し殺して生きたくなかった

自分を隠してまで生きたくなかった

だからごめんなさい

こんな私ですがもっと見てください

もっと

貴方にとって私は
スーパーに陳列された野菜ぐらいにしか思っていないでしょう
どの野菜もキレイで貴方に食べられたくて主張してる
私はそんなにキレイじゃない
むしろ見切り品ぐらいのもの
見た目もキレイじゃないし
手はボロボロ痣だらけ
敬遠される存在だ

見切り品でもおいしく食べられるんだよ
きちんと処理して調理すれば
でもきっと君は選ばないでしょう

それぐらいの疎ましい存在なんだと思うから
私って

もし私がここでいなくなったら
そんなことを夜中に考えていた
真っ先に浮かんだその人は
きっと微塵も感じないだろう
眼中にもないんだからさ

“ただのうっとうしい存在が消えてせいせい”

こんな具合だろう
不安も心配も上辺だけなんだろう
この感情を消してしまいたい

私ごとききれいに

ダークショコラ

99%のカカオのショコラ
深い苦味を口の中に遺して
その姿を消していく

私の恋も一緒
苦みの様な時間を味わって
溶けて無くなってさようなら

未来

未来の私は何をしているの？

未来の私はどんな人と一緒にいるの？

未来の私は？

わからないから楽しいんだ。

だから

先を考えるより

今の自分を考えろ。

無音の叫び

<http://p.booklog.jp/book/107522>

著者 : kanon-k

著者プロフィール : <http://p.booklog.jp/users/kanon-k/profile>

感想はこちらのコメントへ

<http://p.booklog.jp/book/107522>

ブックログ本棚へ入れる

<http://booklog.jp/item/3/107522>

電子書籍プラットフォーム : ブクログのパブー (<http://p.booklog.jp/>)

運営会社 : 株式会社ブクログ